

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦    施策番号： 1-1

局・課名： 健康福祉局 保健医療課

事業名	療養生活環境整備事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			0	0	30,346	
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、難病患者の療養生活の質の維持向上を図ることを目的とする。  <b>【内容】</b> ○難病患者支援センター事業(既存事業) 難病患者及び家族の療養生活上の悩みや不安等の解消を図り、疾病に関する知識の普及や療養生活に役立つ情報提供をし、交流の拠点とする。 ○難病患者等ホームヘルパー養成研修事業(既存事業) 難病患者のニーズに対応する知識・技能を有するホームヘルパー養成のための研修を実施する。 ○在宅人工呼吸器使用患者訪問看護事業(新規事業) 人工呼吸器を装着していることについて特別の配慮を必要とする難病患者に対して必要な訪問看護を確保する。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  平成30年4月から難病法の大都市特例により、大阪府から新たに権限移譲される新規事業に対応するための費用を要求するとともに、既存の関連2事業と合わせて新たな事業として再構成している。	<b>債務負担行為</b> 期間 H ~ H	要求額(千円)				
	<b>主要要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	難病患者支援センター事業	0	24,737	委託料等		
	難病患者等ホームヘルパー研修	0	665	委託料・研修案内郵送料等		
	在宅人工呼吸器使用患者支援事業	0	4,944	訪問看護委託料等		
	合計	0	30,346			
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	<b>【経過(～29年度)】</b> 難病患者支援センターの運営および難病患者等ホームヘルパー養成研修の実施		<b>【30年度】</b> 難病患者支援センターの機能強化および事務移譲される在宅人工呼吸器使用患者支援事業の確実な実施		<b>【今後予定(31年度～)】</b> 療養環境整備事業の実施主体としてより一層難病患者支援の充実を図る	
	<b>その他 特記事項</b>					
みんなの審査会対象外 関連事業： 特定医療費(指定難病)助成事業						

整理番号： 11 - 1 - 0140